



獅子吼

SHISHIKU

Vol.2
2019.8
2018-2019



ライオンズクラブ国際協会
334-B 地区誌(2018-2019)



ライオンズクラブ国際協会 334-B地区

獅子吼 Vol.2

目次

01	目次
02	地区ガバナー挨拶
03	キャビネット幹事挨拶
04	キャビネット会計挨拶
05	特別寄稿
07	クラブアクティビティ紹介
33	周年記念事業
42	第65回 地区年次大会 代議員総会
43	第65回 地区年次大会報告
44	第65回 地区年次大会 記念事業報告
45	第65回 地区年次大会 記念ゴルフ大会
46	三役セミナー/第65回 複合地区年次大会報告
47	委員会報告
51	三重観光紹介



地区ガバナー
L. 松波 英 寿

3 3 4 - B 地区に感謝

3 3 4 - B地区の皆様、この一年間キャビネットを運営するにあたり、多大なるご支援ご指導ご鞭撻 誠にありがとうございました。心から御礼申し上げます。

今年度のキャビネットは、高山キャビネットからの懸案であったキャビネット事務局の固定化を実現させました。関係各位のご尽力に感謝申し上げます。これにより、事務経費の削減、事務局員の安定化、年余にわたるスムーズなキャビネット運営等の利益が得られます。ゾーンの活動をよりスムーズに行うためにH Z Cの職位をZ C (R事務局)に変更しました。また、多くのクラブが熱心に行っておられるライオンズクエストに関しては、その経費の不透明性等の問題を提起しました。本部からの報告によると、今後 多少の改善は得られるものと思います。本年度から開始されたL C I FクラブシェアリングはUS\$1 6,5 8 9を獲得することができました。さらに緊急アラートプログラムの開始、ヘアードネーションの推進、会員増強体制のための各クラブの実態調査等も行いました。某クラブのリジョン、ゾーンへの帰属問題に関しては、鋭意解決すべく努力を続けています。

キャビネットの大切な務めである年次大会の記念事業としては、大学への入学金と4年間の授業料全額を返済不要な奨学金として、岐阜県・三重県の5人の高校卒業生に送りました。彼らがその奨学金をもとに、大学等に進学して豊かな人生を歩むことを心から願います。

また、キャビネットの使命である会員増強に関しては全国1位の1 5 1人増が得られ、L C I Fに関しては全国8位の4,000万円強が達成されました。これらの実績が得られたことは、ひとえに3 3 4 - B地区の会員の方々のご協力の賜物です。改めて感謝申し上げるとともに、今後ますます3 3 4 - B地区が発展しますよう、祈念申し上げます。この度は誠にありがとうございました。





キャビネット幹事

L. 川田 基 弘

CAB閉局

キャビネット幹事として長いようで短い1年が終わりました。今期は当初に災害が続き各クラブの皆様には支援物資・LCIF災害寄付など多くのご協力をいただきました。災害時には支援方法、物資の調達メニューなど複雑な要素が絡み合い情報の伝達に混乱が生じ、期が始まったばかりでもあり前途多難を感じる門出でした。幸いその後はキャビネット構成員の皆様、各クラブ役員各位のご尽力もあり順調に地区運営が進みましたこと衷心より感謝申し上げます。

今期のガバナースローガンは「原点回帰」でした。ライオンズクラブの原点について、奉仕活動・クラブ運営・組織・キャビネットの在り方・種々の会則・LCIF・ライオンズクエスト・年次大会など前年はどうであったか？など過去の踏襲を鵜呑みにすることなくそれぞれについて何が基本であるのかを考え行動することとしました。その1つとしてキャビネット会議の場でも過去からの恒例文章をそのまま審議するのではなく、その背景にある理由等にもできるかぎり言及するよう努力し、年次大会代議員委員会においてもその委員会の意義と役割を確立すべく検討し実施しました。

次年度は名古屋での固定事務局となり事務局員さんも固定されます。これからの1年間は事務局員さんにとっても次期幹事伴野ライオンにとっても大変長い1年になることと思いますが、私達のキャビネットの今年度の積み重ねが少しでもお役に立てば幸いです。



キャビネット会計

L. 高田 良彦

一年間ありがとうございました

松波英寿キャビネットが、「原点回帰」を出航合図に船出してから1年間の航海を経て無事帰港することができました。その間、各ライオンの友情・親善・相互理解の絆に守られ、ライオニズムというライオンズの信念を少なからず実践しながら航海できましたことは、その船員たる私にとってこの上ない喜びであり、感謝に耐えません。

そこには、その地位に相応しく、原点を見据えて精力的な活動により、よりよきライオンズクラブに導く魂ともいえるものを兼ね備えた地区ガバナーの卓越したリーダーシップと、12名のZCから賜ったご理解とご協力、そして何よりも全ライオンの友情によるものと感謝申し上げます。

第65回地区年次大会記念事業におきましては、ご承知のように、その柱となる事業として、将来の地域社会、そして日本を担う若者の中で、成績優秀ではあるものの、経済的理由で進学困難な岐阜県三重県内の高校生を対象として、勉学の機会を保障するための奨学金を最短卒業年度まで給付することといたしました。まさしく、ライオンズの使命である「人道的ニーズ」を満たすことができた地区単位で実施するにふさわしいアクティビティーであったと考えます。

また、私たちのキャビネットは、長年申し送りされてきた懸案にも誠実に取り組み、一定の成果を上げ、道筋をつけることができたと考えております。こうしたことが、年月を経過して、財務体質の強化や透明性のある効率的な運営を基盤とした価値あるアクティビティーとライオニズム高揚の定着をもたらし、一人一人のライオンの熱い思いである光を結集して、太陽のごとく奉仕と友愛の輝きをいたるところに行き渡らせることができることを願っております。

最後になりますが、キャビネット会計として何とかその職責を全うできたのは、全てのライオンズクラブのライオンが友人であり、同志であると確信しながら一年間活動できる環境を私に与え、接して頂けたことに尽きます。改めまして、地区キャビネット運営に身に余るご指導、ご協力を頂戴いたしましたことを、この紙面をお借りして、感謝申し上げます、お礼の挨拶とさせていただきます。

自分をも思いやり、見つめなおしてください



ZC、副地区ガバナー、ガバナーを務めさせていただき、334-B地区内の多くの方々とお会いすることができました。私にとって大きな財産だと思っています。ただ、多くの方々と種々のお話をするうえで、心配になったことがあります。それはライオンの方々がご自身の健康に対してあまりに関心であり、防御が甘いことです。

“人はなぜ亡くなるか？”は、生物学的には“遺伝子により寿命が決定されているから”とされますが、ほとんどの現代人は寿命の尽きる前に疾病で亡くなります。その3大死因は がん、心疾患、脳血管障害です。一方、世の中には多くの健康・長寿を謳った商品があり、不確実だが魅力的な情報にあふれています。私はこのような現状を危惧します。

例えば、AというサプリやBという治療法（医療）が良いとされ、マスコミにも取り上げられることは枚挙にいとまがありませんが、それらのA、Bの商品、治療法は一部の疾病に有用性はあるものの、その療法を行えば、すべて疾患が防げるわけではないことを認識すべきです。

健康・長寿を得るためには、適度な運動と正しい食生活が必要な事は誰でも知っているでしょう。一見関係がないと思われるようながんの発症と、運動や食事との因果関係も、一部のがんでは証明されていますが、適度な運動と正しい食生活が守られたからと言ってもすべてのがんを避けることはできないのです。心疾患や脳血管障害の原因となるいわゆる生活習慣病（メタボ、昔の言い方言えば成人病）も食事・運動と密接な関係がありますが、例えば脳動脈瘤を持っている方がいかに運動・食事を理想的に行っても脳動脈瘤の破裂する危険性は継続的に増加します。心筋梗塞で多くの方が命を落としますが、運動・食事指導を守っていても心筋梗塞はなんの前触れもなく突然発症することがあります。適切な救命処置が受けられなければ、ある日突然亡くなります。逆説的に考えれば、がんや脳動脈瘤、冠動脈狭窄症と言った致死的な疾患を持っていたのでは、いくら適切に運動して正しい食事を摂取しても、長生きはできないわけです。運動・食事における努力が無意味になってしまいます。

このように考えてくると、いかに“ある疾患が発症する前に、その疾患を自分が持っているか否かを前もって知っておくこと”が大切であるかがわかると思います。つまり健康長寿を実現するには、真っ先に、がん、心疾患、脳血管障害、等 あらゆる生命を脅かす疾患を避けなければならないわけです。

そのためにはどうしたらよいか？まずは予防する方法がある疾患に関しては、正しい方法で予防を行うべきでしょう。しかし、最も大切なことは、症状がなくても、自分の健康に自信があっても、“自分のことは自分が一番知っているから大丈夫”と思っていても、しっかり人間ドックを受けることです。市町村や企業が行う一般の健診は十分ではありません。多くの健診は簡易的で、便潜血検査、採血、採尿による一部の疾患の検査、胸部単純X線撮影くらいでしょう。この簡易的な検査で脳動脈瘤はわかりません。心筋梗塞の原因となる心臓を栄養する冠動脈の病変の有無もわかりません。便潜血検査で進行大腸がんはわかることがありますが、早期の大腸がんはまずわかりません。

一方、“高額なPET検査（がん細胞に取り込まれる放射性物質を静注して、特殊なカメラで全身を撮影して、がんの種類を問わずがんの有無を見る検査）を受けたから、がんは大丈夫”と思っている人がいますが、脳腫瘍や早期胃がんはPETでは発見できません。オールマイティーの検査方法はないのです。したがって、種々の検査機器を併用して全身をチェックする必要があるのです。脳腫瘍や脳動脈瘤のチェックにはMRIが、肺がんにはCTが、心臓の冠動脈検査にはMRIかCTが、不整脈の検査には心電図が、肝臓や膵臓といった腹部実質臓器には造影CTが、食道・胃には胃カメラが、大腸には大腸ファイバーが、といった具合に多くの検査を組み合わせる必要があります。これが人間ドックです。基本的・最低限の人間ドックは比較的安価に設定されていますが、上記のチェックはすべては含まれていません。オプションから選択する必要があります。前述の生命を脅かす可能性がある主要疾患のチェックをオプションからすべて選択すると高額になります。むしろ安価な検査（受ける検査が少なく、かかる時間も短い安価な人間ドック）では十分な検索がなされていないと認識してください。安価だからお得ではないのです。不十分な健診・人間ドックを受けた結果“自分は大丈夫だ”と思う事は最も危険です。高額になるも種々の検査機器を使った検査を受けるべきです。高級車や服飾には高額を支払うのに自分の健康のためにはお金を惜しむのはばかげています。医療費が気になるのであれば、症状が出現して進行がんの診断を受けた後に手術・抗がん剤・放射線治療といった種々の治療を受ける際の医療費のほうがはるかに高くなることを知ってください。結果的に手遅れであった場合を想像してください。

何かの疾患で定期的に医療機関を受診していて“定期的に採血検査を受けているので、健康に関しては問題ない”と認識しておられる方がいますが、これも間違いです。定期的に診てくださっている先生は、対象となる疾患に関して経過を追うために毎回採血検査するのであって、症状のない他の臓器の検査は一般的には行っていないと思います。通常皆さんが受けられる保険診療がそのようなシステムだからです。（いわゆる健診・人間ドックは予防医療になり、これらは健康保険・国民健康保険の対象になりません。）また、採血検査項目は何百とあります。通常の診療で全身の生命に危機を及ぼす可能性にある疾患すべてをチェックする事は不可能です。

また、喫煙が悪いとわかっていながら喫煙を続けておられる方が多々おられます。喫煙によって体内の取り込まれるタール等の有害物質は、肺がんのみならず舌がんや他のがんの発症リスクも上がることはご存知だと思います。“昔から吸っているけど何ともないから私だけは大丈夫”は根拠がなく迷信です。喫煙を続けることは緩やかな自殺行為と同義と考えられます。飲酒も適度なアルコールは人間関係を良好にし、百薬の長ですが、過度の飲酒は肝障害の原因となり、アルコール依存症になっては人生が破滅してしまいます。このように見てくると、運動不足や暴飲暴食以外にも身近で正さなければならない習慣は多々あります。

人間ドックを受けたうえで、たばこ等の有害物質を避け、適切な運動を行い、適切な食事をとれば、健康長寿が得られます。人生のなかで健康以上に大切なものはないはずです。“健康は金で買える時期がある”と考えることもできます。

私たちライオンにとってWe Serveは大切です。しかしより大切なことはあなたが明日も元気でいられることです。どうぞ 高額のちゃんとした人間ドックを受けて、そのうえで、生活習慣を改善して、楽しい日常生活を送ってください。

明日も健康でWe Serveを。

第1R第1Z 岐阜ライオンズクラブ



三事業合同アクティビィ

岐阜県立岐阜聾学校へ可動式サブステージ一式を寄贈させて頂きました。寄贈品の選定については、校長先生や先生方が同校PTAとご相談の上、ご提案いただきました。受け渡し日には、生徒の皆さんの元気なパフォーマンスを見せていただきました。



「道三まつり」歩行者天国献血活動

「道三まつり」歩行者天国会場で赤十字血液センターの方と共に移動献血車による献血活動を行いました。四献委員や新入会員が会場で声かけをして、48名の方が献血にご協力してくださいました。感謝申し上げます。

第1R第1Z 関ライオンズクラブ



薬物乱用防止講座

本年度は11月22日、1月17日・22日、2月15日・20日の5回の薬物乱用防止講座をクラブ内の薬物乱用防止研究会の講師資格を持つ会員が行いました。



環境整備活動

市内中心部に位置する安桜山に展望台ができたのを機に山頂まで登り、下山時には遊歩道の整備活動を行いました。

第1R第1Z 郡上八幡ライオンズクラブ



傷害保険付きランドセルカバー贈呈例会

郡上市内にある小学校（21校）新入学児童327名に傷害保険付きランドセルカバーの贈呈。

例会内に会員がランドセルカバーをお祝い封筒に詰め、各小学校へ配布。

今後も継続事業として実施していきたいと思ひます。



郡上八幡LCカップサッカー大会開催

子ども達のスポーツの大会が減少傾向にある中、青少年の心身の健全育成に資する事を目的として今年度よりサッカー大会を開催、子ども達の日頃の練習の成果を発揮できる機会を増やしました。継続事業として次年度以降も続けていきます。

第1R第1Z 各務原ライオンズクラブ



薬物乱用防止出前講座

各務原市内の小・中学校、計5校にて実施。
DVDの上映や寸劇を交え、子供たちに薬物の恐ろしさを伝えた。記念品として“薬物乱用は「ダメ、ゼッタイ。」”の標語入りシャープペンを寄贈。



ランドセルカバーを寄贈

各務原市内の小学校、全17校の新一年生約1,400人にランドセルカバーを寄贈。
4月8日に入学式があった各務小学校で行われた贈呈式で、会長が児童にランドセルカバーを手渡しました。

第1R第1Z 美濃ライオンズクラブ



障がい者支援施設 岐阜県立陽光園文化祭

陽光園の文化祭への協力事業を行いました。メンバー手作りの「鮎の塩焼き」「焼きそば」等の出店。また風船にメッセージカードを付けて青空へ飛ばしました。園の方・利用者の方々からの「ありがとう」の言葉に元気を頂いております。



地域支援センター『みのりの家作業所』との交流事業

継続事業である交流事業ですが、今期は名古屋港水族館へバス旅行に行ってきました。バスの乗降・車椅子の移動等に気を配りながらではありますが、利用者の方々の歓声を聞き、楽しいひと時を共に過ごす事が出来ました。

第1R第1Z 岐阜北ライオンズクラブ



薬物乱用防止出前講座

薬物の誘惑の危険を、生徒代表と会員によりオリジナル劇で表現した。
違法ドラッグについてのDVDを鑑賞後、医師である会員が、薬物乱用による身体への影響や、怖さを講義した。高富小学校6年生55名を対象。



施設訪問

山県市ピッコロ療育センターのクリスマス会に出席し、知育玩具を寄贈した。毎年子どもたちが楽しみにしているのは、会長サンタと幹事トナカイからのプレゼントと、会員によるマジックショー。子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごした。

第1R第2Z 大垣ライオンズクラブ



空飛ぶランドセルギフト

教育福祉事業の一環として、使用済み思い出の詰まったランドセルや学用品を東南アジアの貧しい子供たちに寄贈する「空飛ぶランドセルギフト」を推進しております。2回目となる今回はタイの子供たちに届けることになりました。写真は先日開催されたランドセルの「引渡し式」の様です。

飛行機でたったの6-7時間飛んだ所に「当たり前が当たり前でない世界が存在する」事を恵まれた日本の児童たちに認識してもらいたい! 奉仕の心に目覚めてもらいたい! 国際親善のお役に立ちたい! そんな願いをこめてこの活動を推進しております。日本の教育の現場で「登校拒否」や「いじめ」などの無い社会になっていく事を熱望します。



第1R第2Z 大垣東ライオンズクラブ



三城幼保園に手押しポンプ寄贈

子どもに自然エネルギーの活用を身近に感じることができると手押しポンプを設置。井水を利用し木や花に水を与えるなど、自然と触れ合いながら様々な体験へ。子どもが自然の大切さを肌で感じる機会が増えることを願っています。



曙英LC 交換留学

台湾の曙英LCから2名の留学生を受け入りました。この事業は24年にわたり友好クラブとして交流を図っています。留学生は、国宝彦根城など中部地方の4つのお城を見学。またスキー場を訪れるなど、初めての雪を体験。さらに様々な日本食を堪能しました。

第1R第2Z 養老ライオンズクラブ



海津市心身障がい者・児のクリスマスパーティーに助成

海津市と養老町の障がいのある子ども達の交流会を支援し、毎年12月に文具やお菓子等の助成をしています。



薬物乱用防止教室

海津市・養老町の小中学校3校で、薬物乱用防止教室を開催致しました。

第1R第2Z 大垣水都ライオンズクラブ



特別支援学校作品発表・販売会

大垣特別支援学校の生徒が作ったエコバックやキーホルダーなど十数種類を展示・販売をイオンモール大垣店で行いました。ライオンズマンは、PR活動やチラシ配り、そして、設営準備と後かたづけを行いました。生徒たちが一所懸命に作った作品が売れるさまをまざまざと体験をしていました。ひとりひとりの顔がとても印象的でした。



第1R第2Z 大垣城ライオンズクラブ



幼保園 砂場消毒、清掃

大垣市内及び垂井町内の幼保園の砂場消毒及び清掃を行いました。毎年の継続事業で、園児達に安全で安心な環境で遊んでもらおうと合計8園実施しました。



薬物乱用防止教室

今期は、従来の中学校だけでなく、小学校、高校と実施場所を拡げ、あらゆる子ども達を対象に実施しました。

第1R第3Z 岐阜南ライオンズクラブ



ライオンズオリジナルサービス

私たちライオンズクラブのモットーである「We Serve (我々は奉仕する)」を基に、ライオンズクラブ活動における寄付によって得られた資金原資を地域活動等を行う諸団体に資金助成を行いました。



長良特別支援学校「ふれあいの日」文化祭

「ふれあいの日」文化祭においてカレーを200食完売しました。子供達は地域の方々との交流の輪を拡げながら、賑やかで楽しい1日を過ごすことができました。

第1R第3Z 羽島ライオンズクラブ



薩摩義士顕彰 春季顕彰式に参列

宝暦2年 江戸幕府の命により、薩摩義士974名が三川分流工事「宝暦治水工事」を成し遂げました。しかし、87名の薩摩義士の命が過酷な労働・病気・自刃によって失われました。その薩摩義士に報恩感謝し、この偉業を後世に伝えていかなければならないためにも薩摩義士顕彰 春季顕彰式に参列しております。

これがご縁で、日本で初めての姉妹盟約を鹿児島ライオンズクラブと提携しています。



第1R第3Z 岐阜長良川ライオンズクラブ



青少年健全育成「第14回中学生吹奏楽フェスティバル」

5月26日岐阜市民会館に作曲家内藤友樹先生を招き、東長良中学校をモデル校に吹奏楽クリニックと演奏会を開催しました。「コントラスト・流れ・テンポ・コントロール」の指導が大変喜ばれ、4校のレベル向上に貢献し有意義な青少年健全育成となりました。



第1R第3Z 岐阜城ライオンズクラブ



冬季YCE生の受入れ

マレーシアからYCE派遣生ウェイ・ミン・シュエンさん(17歳)を受入れた。12月21日、年忘れ家族例会にて歓迎し、26日岐阜市長と笠松町長を表敬訪問した。着物を着たり保育園での餅つきや茶道を体験し、岐阜城にも登った。年末の街の風景を味わい日本の文化に触れることができた。会員の子弟との食事会やホスト家庭での食事づくり等を通して家族との心のつながりを深めた。



聴覚障がい者のための『災害時支援バンドナ』寄贈

3月23日(土)岐阜市聴覚障がい者協会主催の岐阜市手話フェスティバルがぎふメディアコスモスにて開催され、『災害時支援バンドナ』400枚の目録贈呈式を行った。災害時に「耳が聞こえません。」と表記したバンドナを身に着けることで、周りからの支援をいち早く受けコミュニケーションをとることができるように、協会より岐阜聾学校他各団体に配布された。



第1R第3Z 岐阜伊奈波ライオンズクラブ



カンボジア小学校訪問

カンボジアに小学校を建設して今回で14回目の訪問となりました。今年も現地のLCと交流し一緒に文具、パン、ミネラルウォーターなど手渡し、小学校の校庭で児童と一緒に障害物競争等をして交流を深めました。



日本児童育成園へ支援

園で開催されたイベント「ともだち広場」に会員多数が参加し、みたらし団子を焼き、クレープ、ボン菓子などを販売し、寄付金を贈呈しました。また、凧作り、お手玉、将棋など児童をはじめ近隣住民の皆さんと一緒に楽しみました。

第1R第3Z 岐阜西ライオンズクラブ



鵜飼観覧の夕べ

市内及び近郊のスポーツ少年団、障がい者や各福祉施設の親子を中心に、約300名を「鵜飼観覧の夕べ」に無料招待しています。未来を担う子ども達に郷土愛を育むことを目的とし、今年で21年目の継続事業です。



岐阜西LC杯フットサル大会

「第9回岐阜西LC杯フットサル大会」を岐阜メモリアルセンターに於いて開催。9歳以下の児童を中心に、県内12チームがリーグ戦とトーナメント戦で熱戦を繰り広げました。

第1R第3Z 岐阜金華ライオンズクラブ



岐阜県立盲学校の校庭清掃活動

清掃活動の風景は早朝からリサイクル活動する町内行事とも相まって、今年目標の『地域の人とのふれ合い』に合致するアクティビティとなりました。地域の憩いの場である盲学校校庭は、継続的な清掃活動と位置付けています。



第1R第3Z 岐阜羽島セントラルライオンズクラブ



岐阜市立鶺小学校テント2張り寄贈

鶺小学校は岐阜市の中でもマンモス学校で、事業も多いと聞いております。2017年、鶺小学校PTAは、家庭、地域、学校が一体となってPTA活動に取り組み、地域社会に貢献した功績により、優良PTA文部科学大臣賞を受賞されました。2015年からは自治会や消防団なども巻き込んだ地域ぐるみの防災訓練「防災鶺オッチ」を開催している学校で、テントが古くなったと聞き、25周年記念事業の一環としてテント2張りを寄贈致しました。



羽島市多目的運動場屋外外掛け時計を寄贈

現在、屋外掛け時計が設置してあるのはFUKUJUSポーツパークの「清流スタジアム」内に1か所、テニスコート内に1か所のみで、多目的運動場(A球場、B球場)に掛け時計がなく、利用者の方から長年にわたり屋外用掛け時計の設置の要望があると聞き、FUKUJUSポーツパーク内、羽島市多目的運動場に屋外掛け時計を25周年記念事業の一環として、寄贈致しました。

第1R第3Z 岐阜中央ライオンズクラブ



夏休み特別企画親子歴史探検隊

青少年健全育成事業の一環として、親子共有の時間を提供し岐阜の歴史に触れながら親子の絆を深めることを目的として、親子歴史探検隊を開催しました。岐阜市教育委員会後援のもと、市内小学4～6年生親子を対象に募集チラシを配布して56組応募の中から、市内20組(41名)の親子に参加をいただきました。当日は、当クラブ会員の、郷土歴史家 渡辺喬を講師にクラブより22名が同行して、大垣城～墨俣城～犬山城～岐阜市歴史博物館など1日をかけて巡りました。



清掃活動「長良川を美しくしよう運動」

環境保全事業の一環として、第3回 長良川を美しくしよう運動に参加し、長良川流域の河川敷や堤防下のごみを(ビン、缶、ペットボトル・タバコ吸殻)などを拾い、清掃活動を行いました。

第1R第4Z 揖斐川ライオンズクラブ



交通安全旗寄贈

子どもの安全な登校を願い、管内の小学校9校へ、分団登校の際に班長が使用する交通安全旗200本を寄贈いたしました。



いびがわマラソン支援

秋晴れと紅葉の中、エイドステーション「ライオンズオアシス」、応援と清掃活動を行いました。いなり寿司・果物・パン・梅干し・飴・チョコなど多数用意しています。

第1R第4Z 美濃大野ライオンズクラブ



LCIF1000ドル献金

本年度LCIF1000ドル献金を17名(内1名は3口)が協力いたしました。昨年度末から会長が呼びかけ、多くの会員の協力を得ることができ、西日本豪雨災害指定で2,092,000円を送金いたしました。次年度も継続して協力をしていきたいと思ひます。



パレットピアおおのへテーブルセット寄贈

7月にオープンした道の駅「パレットピアおおの」の開業記念として、テーブルセットを2セット(テーブル2台・椅子8脚)寄贈いたしました。敷地内の芝生広場近くに設置され、多くの来場者の憩いの場として利用していただけたと思ひます。

第1R第4Z 池田・神戸ライオンズクラブ



第39回手をつなぐ親の会運動会

地域の心身障がい者の方を対象に運動会を毎年開催し、本年は約250名の参加者がありました。今回は、FC岐阜の方に参加いただき、ボールゲームを楽しむ“ふれあいサッカー”も行いました。FC岐阜オリジナルうちわにクラブの名前を入れて全員に配布し、抽選で観戦チケットもクラブよりプレゼントしました。



コートジボワールの子供たちに運動靴を送る運動

今年も地元小・中・高校に呼びかけ、ご協力いただいた結果、約1000足の運動靴と多くの文房具を集めることができました。またクラブから運搬協力金として1万円をNPOぎふ・コートジボワールに寄贈しました。ボランティアクラブの主な活動として組み込んでくださった学校もあり、活動の様子を手紙で報告してくれました。

第1R第4Z 本巣ライオンズクラブ



薬物乱用防止教室開催

本巣市外山小学校に於いて、薬物乱用防止教室を行いました。クラブオリジナルの紙芝居を教材に薬物の危険性を伝え、子供たちが薬物に近寄ることのないようメンバーを含めグループセッションを行いました。



席田用水清掃活動

本巣中学校の生徒さんと合同で、席田用水清掃活動を行いました。この用水路は、初夏に蛍が見られる名所です。今年度で13回目となる継続事業です。これからも清流を守る為、環境保全活動を行っていきます。

第2R第1Z 高山ライオンズクラブ



障がい者ふれあい魚釣り大会

社会福祉協議会主催、当クラブ共催で37回目の開催となりました。障がいがある方や施設利用者約200名が参加され、寄贈したイワナやニジマス等500匹を池に放流し楽しんで頂きました。今回はライオン誌ウェブマガジンの取材も受けました。



節分の日「餅つき・豆まき会」

総合福祉センターにて、市内の乳幼児親子と障がい者支援施設の利用者約80名を招き「餅つき・豆まき会」を開催しました。一緒に餅つきをしたり、会員扮する赤鬼・青鬼に向けて「鬼は～外！福は～内！」と豆まきをしました。

第2R第1Z 神岡ライオンズクラブ



訪問納涼例会

神岡町高原川沿いにて涼しい川風の中、例会を行いました。



秋の清掃活動

今年は神岡町の朝浦八幡宮の清掃活動を行いました。お寺や神社の多い神岡町の歴史を学ぶ良い機会となりました。

第2R第1Z 下呂ライオンズクラブ



冬季YCE生受入れ事業

マレーシアからの来日生を受け入れました。ワカサギ釣り体験や、下呂・高山・郡上の各市内を観光しました。その中で日本の食や文化を体験してもらえたと思います。又、来日生と同世代である地元高校生の生徒との場を設け交流をしてもらいました。



福祉事業

下呂市内にある5つの障がい者就労支援施設の利用者及び職員の方総勢54名を招いて「野外昼食会」を開催しました。今年度は昼食までの時間でリズム体操を企画し、体を動かした後に恒例のカツカレーを食べ、食後はグラウンドゴルフ大会を開催し、会員も交えて大いに楽しみました。

第2R第1Z 高山岳城ライオンズクラブ



第24回 地域交流りんご狩り

障がい者福祉施設10施設より身障者135名、サポート55名、合計190名の参加。りんご狩りを楽しんでもらい、昼食は会員の手作りの豚汁とおにぎりを食べていただいた。



第43回 耳鼻咽喉科無料検診

耳の日に因んで、障がい者支援施設「高山山ゆり園」で耳鼻咽喉科無料検診を実施。

当クラブの会員で医師のL. 加藤邦二による43回目の検診で、施設利用者約60名を検診。

第2R第2Z 可児ライオンズクラブ



チャリティーイベント「春風亭昇太独演会」

可児市山城連絡協議会顧問でもある春風亭昇太師匠によるチャリティー独演会を開催。

可児市、御嵩町、山城連絡協議会への寄付の贈呈式、北海道地震災害支援募金も行った。



環境保全活動

「やろまいか！ふるさとの川づくり」事業として、可児市・御嵩町の小学生、保護者総勢350名にて「ふれ愛マス釣り教室」を開催。可児漁業協同組合員の指導のもと、楽しい教室となった。

第2R第2Z 美濃加茂ライオンズクラブ



糖尿病 食事から予防！buffetでクイズ！例会

ライオンズクラブ国際協会フレームワークの1つ糖尿病撲滅をめざし、例会時に糖尿病の講話を聞いた後糖尿病は1日15分の運動とバランスの良い食事で防ぐことができるとされ、目安の1食500キロカロリーに抑えたbuffet形式に並んだ食事を自ら選びました。



美濃加茂ライオンズクラブチャリティー茶会

ぎふ清流里山公園内でチャリティー茶会を行いました。当日は岐阜市民病院の篠田邦大先生に「小児がんについて」の講話をお願いしました。

第2R第2Z 八百津ライオンズクラブ



薬物乱用防止教室

八百津中学校3年生の92名を対象に薬物乱用防止教室を開催しました。薬物の恐ろしさ、自身の体やまわりの人への影響、だまされないための心構え等について真剣な表情で聞く姿が印象的でした。



第2R第2Z 美濃白川ライオンズクラブ



絵本贈呈

美濃白川ライオンズクラブでは毎年ふるさとまつり会場にカレーの店を出店します。その売上で大型絵本を購入し、楽集館へ贈呈しています。楽集館は大型絵本が充実している図書館として、近隣に知られるようになりました。



臓器移植についての講演会

美濃白川ライオンズクラブでは腎移植をされた方が中心となり、移植外科の教授に來町していただき臓器移植についての講演会を開催しました。またその時集まった募金は岐阜県ジン・アイバンク協会へ送金しました。

第2R第2Z 川辺ライオンズクラブ



2018年夏季YCE派遣生 藤井美咲さん

2018年8月6日～8月26日の日程で、L.藤井伸康のご息女 美咲さんを台湾へ派遣致しました。旅行とは違う台湾の家庭で過ごせた経験や、看護学生である彼女が台湾の看護学校を見学させて頂けたことに感謝していることを例会で報告してくれました。

川辺ライオンズクラブでは、青少年健全育成や、交通安全街頭指導、公園の清掃等の事業をしていることを台湾のライオンズクラブに伝えて来てくれました

第2R第3Z 多治見ライオンズクラブ



「愛のキャラ弁教室」開催

社会福祉活動の一環として、キャラクターフード協会代表理事大島愛子先生をお迎えして「ライオンズ奉仕デー！愛のキャラ弁教室」を開催した。当日は親子で「うながっば弁当」を作り、絆をさらに深めていただくことができました。



薬物乱用防止活動

小学校PTA教育講演会の一環として5・6年生及びその保護者を対象に薬物乱用の恐ろしさを伝え家庭内での薬物乱用防止の一助となることを目的とした。児童自から考え発表する事、伝える事が出来た。

第2R第3Z 土岐ライオンズクラブ



土岐LC結成記念特別例会

結成同日の例会日9月7日に57周年『土岐LC結成記念特別例会』として、第2R第3Z内LCと中津川LCと共に マスターソムリエ 牛田晃稔氏による 講話（ワインのテイティング）で交流を図り有意義な時間を楽しんだ。



春の土岐市美濃焼祭り

献血推進活動に35年程前から取り組み、2009年からは「春の土岐市美濃焼祭り」にて献血ブースを設け、例会の一環として行っている。この度これまでの活動が評価され、厚生労働大臣より感謝状を頂きました。

第2R第3Z 瑞浪ライオンズクラブ



第12回小中9年間皆出席表彰例会

3月13日（水）に「小中9年間皆出席表彰例会」を市内産業振興センター瑞雲の間にて開催しました。12回目となる今回は21名が参加、瑞浪市教育長、中学校長会長、保護者の方々にも参加頂き開催されました。皆さんの益々の活躍を期待し、お祝いをする事が出来た例会でした。



瑞浪市内幼稚園、保育園、子育て支援センター 絵本贈呈事業

11月7日（水）に瑞浪市内12園の幼稚園、保育園に絵本の寄贈を行いました。12月7日（金）は子育て支援センターにも絵本の寄贈を行いました。絵本は子供達の情操教育にはとても重要でこれからも寄贈を続けていこうと考えます。

第2R第3Z 多治見陶都ライオンズクラブ



桜再生事業イベント例会

多治見市長をはじめ関係団体の多くの方々にご参加頂き、虎渓公園の清掃活動、枝垂桜の植樹贈呈式を行いました。その後修道院へ移動して満開の桜のもとBBQ懇親会を開き、たくさんの笑顔に出会い交流を深めました。

第2R第3Z 土岐織部ライオンズクラブ



献血・骨髄バンク登録・ヘルプマーク普及活動

地域のボランティアの方々90名のご協力を頂き、63名の献血と21名の骨髄バンク登録者がありました。2014年3月から15回目となり、登録者は総勢170名となりました。

第2R第3Z 瑞浪桔梗ライオンズクラブ



献血併行骨髄バンク登録会開催

美濃源氏七夕まつり会場瑞浪駅前にて、献血併行骨髄バンク登録会を開催。チラシを作成し新聞折込にて瑞浪市全戸へ配布しPR。献血者400名、骨髄バンク登録6名。結成以来累計で391名の登録を頂きました。これからも、一人でも多くの命を救う手助けとなる様に活動を続けます。



瑞浪市福祉まつりバザー開催

たません焼きと卵を販売。大盛況にて完売終了しました。9:00~14:00、メンバー18名参加。延べ90時間。収益金は、社会福祉協議会へ寄付し社会福祉事業の為に活用して頂きます。

第2 R 第3 Z 岐阜あかつきライオンズクラブ



資金獲得事業

岐阜刑務所 矯正展に資金獲得事業として、あかつきうどん・炊き出しカレーうどんで出店いたしました。天候に恵まれ、2日間で延べ450杯を売上げ今後の活動に生かしました。

第2 R 第4 Z 恵那ライオンズクラブ



恵那峡ハーフマラソン大会のボランティア参加

毎年恵那市では、4月第3日曜日に全国から多くの参加者をお迎えし恵那峡ハーフマラソン大会が開催されます。恵那ライオンズクラブでは、会場において「豚汁」を作り、配布に協力しています。走り切ったあとの「豚汁」は、ランナーには大変好評です。さらに今年は、大会当日の2週間ほど前が例会日となっていましたので、例会終了後、会員40名ほどでJ R 武並駅から大会会場の恵那クリスタルパークスケート場までの、およそ1キロメートルの通路のごみ拾いを行いました。

第2 R 第4 Z 中津川ライオンズクラブ



ライオンズクエストワークショップ

中津川ライオンズクラブ主催、2 R 4 Z 協賛にて恵那市、中津川市の教員23名に受講頂きました。昨年より地元に残る配置2校目の教員を対象に行っています。暑い中、皆さん熱心に取り組んで頂きました。



薬物乱用防止講座

今年度も市内小中学校7校にて開催させて頂きました。DVD視聴後、グループに別れ「薬物の種類形状名前」「症状体への影響」「家族人生社会的影響」「断わり方」について認定講師の指導の下、模造紙にまとめ発表しました。

第2R第4Z 美濃坂下ライオンズクラブ



保育園餅つき大会

12月、もち米をクラブより贈り、毎年餅つき大会を行います。今ではあまり目にすることがない杵と臼で餅をつきます。園児たちも毎年楽しみに待っていてくれます。20年以上続く継続事業です。



おはようあいさつ運動

年間3回、各学期の始まる日に小中学校の正面玄関に立ち、元気で登校してくる子供たちに、「おはよう」の声を掛けます。20年以上続く継続事業です。

第2R第4Z 山岡ライオンズクラブ



夏季YCE生受入れ

夏季YCE生、アサフ・シラジ君（イスラエル21歳）を会員宅で受入れました。八百津町の杉原千畝記念館、恵那市内各地を案内し、座禅と茶道、陶芸に挑戦するなど日本文化への理解を深めてもらいました。



年末奉仕作業

毎年、継続事業として年末奉仕作業を実施。今年は、山岡振興事務所前庭園(松の選定)と付近の清掃、町内「手向ふれあい公園」の清掃作業を実施しました。

第2R第4Z 岩村ライオンズクラブ



新入会員入会式

会員増強・前年度会員数11名の中5名入会し、今年度も3名入会。メンバーの全力活動によりクラブを立て直し次年度に向かって大きな力となった。



あいさつを呼びかけ

積極的なあいさつを求め、ポケットティッシュを地元の岩呂小学校の児童・岩呂中学校の生徒に配った。「あいさつは、よい町づくりの第一歩」など書いた紙を入れ登校する子供たちに手渡した。

第3R第1Z 桑名ライオンズクラブ



薬物乱用防止教室「ダメゼッタイ」

中学生が興味本位で薬物を摂取することがないように、薬物の危険性や弊害について詳しい説明を行いました。

本年度 小学校5校 中学校2校開催



献血活動

桑名市献血推進協会による献血活動の協力。「愛の献血助け合い運動」街頭ページェント開催 年3回開催。その他、桑名市内の企業さん約20箇所の協力により献血活動を開催しました。

協力者642名 採血量234800cc ご協力頂きました。

第3R第1Z 菰野ライオンズクラブ



第34回菰野ライオンズクラブ杯争奪学童野球大会

16チーム・200名の選手が参加し、4ブロックに分かれてトーナメント戦を行いました。

各チームが熱戦を繰り広げ、頂点を目指しました。



優良青少年の表彰

40年以上にわたり、町内中学校・高等学校から優秀な生徒を推薦いただき行っているもので、卒業を間近に控えた春の日、菰野中学校1名・八風中学校4名・菰野高等学校2名に対し表彰。生徒には賞状と図書券を贈呈。

第3R第1Z 朝明ライオンズクラブ



薬物乱用防止教室開催

朝日小学校6年生164名、教師7名を対象に「ダメ！ゼッタイ」をテーマに桑名保健所、保健衛生室衛生指導課技師に講師を依頼し薬物乱用防止教室を開催した。



特別支援学級校外活動

川越町及び朝日町の小中学校に通学し特別支援学級に在籍する児童生徒が校外活動を通して多様な経験をし、交流することで、ともに生き、ともに学ぶ仲間として親交を深めることを目的とし名古屋市科学館へ小中学生と介助者141名が大型バス3台にて見学を行った。

第3R第1Z 員弁ライオンズクラブ



リチャリーLIVEチャリティコンサート開催

ペルーの楽器クスコやウルバンパでペルー音楽を演奏しているリチャリーをお迎えしてチャリティーコンサートを開催した。当日は120名の観客があり小さな会場であったがほぼ満席となった。収益金は「カンボジアの子供達を笑顔にする会」に全額寄付した。



桜植樹場所の清掃並びに下草刈り

20周年記念事業のひとつである桜植樹場所の清掃並びに下草刈りを北勢町と大安町の2ヶ所で会員が6名づつに分かれて行った。現在クラブ41周年を経過し、桜も20年を過ぎ大きく成長した。

第3R第1Z 四日市北ライオンズクラブ



福祉の集い

障がい者の方とご家族、約150名を四日市市富田小体育館にご招待。ゲーム・ダンス・コーラスなどにご参加を頂き、楽しく交流を深めました。メンバーには、皆さんより『手話コーラス』とダンスをご披露頂き、感慨深い事業となりました。



第3R第1Z 四日市みたきライオンズクラブ



社会福祉活動

介護型多機能車イス1台を四日市羽津医療センター附属介護老人保健施設へ寄贈しました。当日は施設に入所している方々にも集まってお祝いいただき、たいへん喜んでいただき、羽津医療センター院長より感謝状を拝受致しました。



第3 R 第1 Z 四日市U-ライオンズクラブ



献血奉仕活動

今期も継続して、四日市献血ルーム「サンセリテ」に於いて、毎月2回活動を行いました。各回2名交替で当番を決め、多くの通行人に献血へのご協力を呼び掛けております。



収穫祭

四日市市赤水町「ふれあい農園」での秋季収穫祭に協賛致しました。障がい者とのふれあいの場に参加させて頂き、わかば作業所所長瀬古雅之様より感謝状を頂きました。

第3 R 第1 Z 四日市mieライオンズクラブ



環境保全への取組

私たち四日市mieライオンズクラブでは環境保全への取り組みを一番に重視しており、平成30年4月28日チャーターナートを迎えさせて頂いた時に結成。記念植樹として三重県民の森に植樹させて頂きました。(桜の苗木20本)
そして2期目を迎え、今回四日市mieライオンズクラブ恒例の植樹を(御衣黄の幼木)いたしました。
参加者/川邊・北野・太田・日下部・岩城・村木・川邊・西川・辻



第3 R 第2 Z 四日市ライオンズクラブ



西日本豪雨災害支援ボランティア

7月の西日本豪雨で浸水被害にあった岡山県倉敷市真備町へ大型バス1台を貸切り、メンバー及びメンバーの関係者、一般の方を募りボランティア活動へ中高生13名を含む総勢45名で参加してまいりました。



若者の未来を育むアンテナショップ

毎年、さくらが満開の時期に行われる『エキサイト・バザール四日市』において将来を担う高校生の日頃の活動成果を発表できる場所を提供し、学生が作成した物品の販売及び展示を行った。

第3 R 第2 Z 四日市みなとライオンズクラブ



船で行く親子のきずな発見ツアー

四日市市内在住の小学生親子100組、約300名を招待。四日市港霞ヶ浦岸壁から名古屋港を周遊する船内では、ブリッジ見学、ロープワーク、手旗信号講習、伊勢湾の環境セミナー、吹奏楽演奏、等が行われた。

第3 R 第2 Z 鈴鹿ライオンズクラブ



鼓ヶ浦海岸清掃活動

継続事業であります鼓ヶ浦海岸清掃を、鈴鹿市少年野球チームの児童と保護者にご協力いただき行いました。年々、ゴミは減っているようではありますが、それでも毎年たくさんのゴミが集まります。今回も例年通り、総勢200名で約2時間清掃いたしました。

第3 R 第2 Z 四日市中央ライオンズクラブ



里山整備

四日市市采女城跡市民緑地に於いて里山整備を行いました。例年実施のアクティビティーですが、一昨年、昨年と台風による爪痕が大きく、自然の力・脅威を再確認しながらの散歩道や栈橋の補修、整備となりました。

第3R第2Z 河芸ライオンズクラブ



児童養護施設「里山学院ふれあい奉仕」事業

学院の子ども達と一緒に紙飛行機を作った後、飛行距離や時間を競う大会を開催した。上位入賞者には表彰式にて記念品を渡し、他の子ども達皆にもお菓子詰め合わせを渡しました。活動後、昼食会を開き始終笑顔での活動となりました。



環境保全事業「桜の下草刈り」

クラブの周年事業等で植樹してきた町内の桜の木下草刈りを定期的に行っています。昨年度、植樹した桜の苗木も成長してきており、添え木も丈夫にできました。

第3R第2Z 四日市西ライオンズクラブ



伊勢湾・熊野灘浄化大作戦

下流域における浄化の為EM菌散布を毎年実施。毎年海の日には他の団体協力もあり参加数百名の大イベントとなっている。未来の為に子ども達が多数参加している。「水と空気が綺麗な都市に！！」と継続しているアクティビティである。



菰野町にある「西ライオンズの森」育林作業

「上流から下流までの環境保全」のコンセプトのもと環境整備の奉仕に永年続けている。鈴鹿山脈の麓の一角に紅葉を数十本育林実施中。

第3R第2Z 鈴鹿中央ライオンズクラブ



愛宕小学校植樹奉仕活動

当クラブの会員が荒れていた中庭を整備し、芝生の造成を行いました。後日贈呈式を行いまして、校長先生より感謝状をいただき、児童たちの校歌も聴かせていただき、とても感動しました。



第3R 第2Z 四日市サウスライオンズクラブ



学童軟式野球大会

第8回四日市サウスライオンズクラブ旗争奪学童軟式野球大会を実施しました。



餅つき奉仕

児童養護施設エスペランス四日市にて、餅つきを実施しました。

第4R 第1Z 津ライオンズクラブ



いも掘り・バーベキュー大会

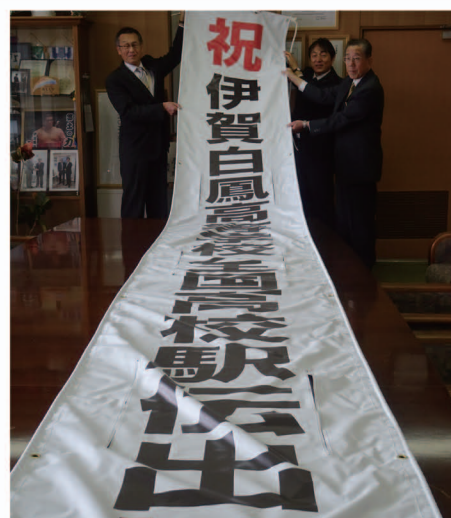
津市一志町波瀬地内に於いて、成人の障がいのある方及び市内の小学校低学年を対象に参加を募集し、無料でさつま芋掘り・バーベキューを楽しんで頂いた。137名の参加者があり、自然の大切さを学んで頂いた。



第4R 第1Z 伊賀上野ライオンズクラブ



伊賀上野ライオンズクラブは、本年創立55周年を迎えました。記念事業として、伊賀市新庁舎に時計と白鳳高校駅伝全国大会出場懸垂幕を寄贈しました。

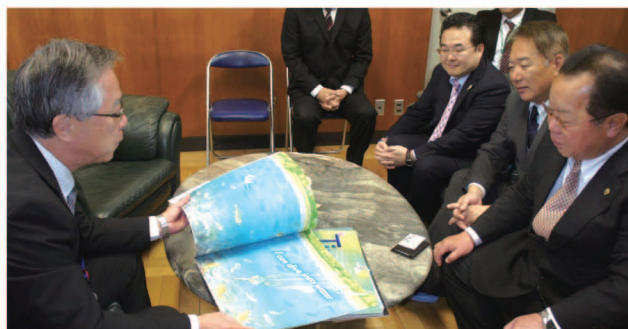


第4R第1Z 亀山ライオンズクラブ



心のふれあいもちつき大会

約20臼の餅を、実際に杵と臼で子供たちも一緒について、出来上がったもちを味付けして、みんなでほおばりました。そんな中、サンタさんやトナカイのかぶり物を着た会員たちと握手とか、だっことかで楽しいひとときを過ごしました。



“世界に羽ばたけ亀山っ子、運動

市内11校に大型の英語絵本10冊とブックスタンド、それに伴った学習ドリル帳10冊を教育委員長に目録贈呈後、直接、各小学校へ配布を行い、校長先生に英語教育の実情等を伺いました。

第4R第1Z 名張ライオンズクラブ



名張市野球活性化プロジェクト『野球場で遊び 野球教室へ行こう』

憧れの選手とともに汗を流し、野球の楽しさを知ってもらい野球人口の裾野を広げることを目的に、元中日ドラゴンズの立浪選手を迎えて少年野球教室を行った。幼児向けには保護者と一緒にボールとふれあう機会を提供した。



第4R第1Z 津中央ライオンズクラブ



津まつり「ライオンズクラブふれあい広場」の開催

津まつり会場にライオンズクラブふれあい広場を設置し津まつりに参加。太鼓教室、親子で楽しめるバルーンアート教室の開催、郷土芸能他団体による演奏演舞の披露(獅子舞など)プラザークラブにも協力して頂き、地元物産品の物販や飲食ブースの設置をした。



第4R第1Z 久居ライオンズクラブ



2018久居まつり『ひさいハロウィンパレード』開催

2018久居まつりに、以前（旧久居市時代）行われていた自衛隊の仮装行列の形を変え復活させる。地元の祭りにライオンズクラブとして積極的に関わり、子供から大人まで幅広く参加し、地域住民にさらに郷土愛をもってもらえるようハロウィンパレードを開催した。パレード参加者=273名



青少年の奉仕活動『レオ・サーブ』

青少年の自発、自治的能力を高め、仲間との協調、協働する大切さや、奉仕する喜びを感じ、人の和、地域の和を拡げ、次世代のライオン候補を担う目的のアクティビティ。子どもたちで企画した清掃活動とポイ捨て防止啓発を行った。

第4R第1Z 伊賀北ライオンズクラブ



第33回伊賀北ライオンズクラブ杯少年サッカー大会

児童の健全育成を目指し、クラブ設立時から主催している「伊賀北ライオンズクラブ杯少年サッカー大会」を開催。クラブが助成する女子サッカーの伊賀FCくノ一選手と少年選抜チームとの模範試合も行われました。



第23回三重大学吹奏楽団によるレッスンとコンサート

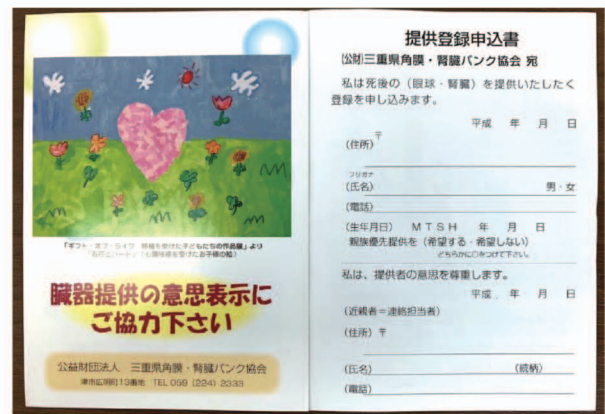
当クラブの青少年健全育成事業の重要なアクティビティとして、第23回三重大学吹奏楽団によるレッスンとコンサートを開催しました。当日は多数の来場者に向けて、3中学校吹奏学部の生徒が頑張って演奏しました。

第4R第2Z 津西ライオンズクラブ



第24回岩田川はぜ釣り大会 9/16（日）

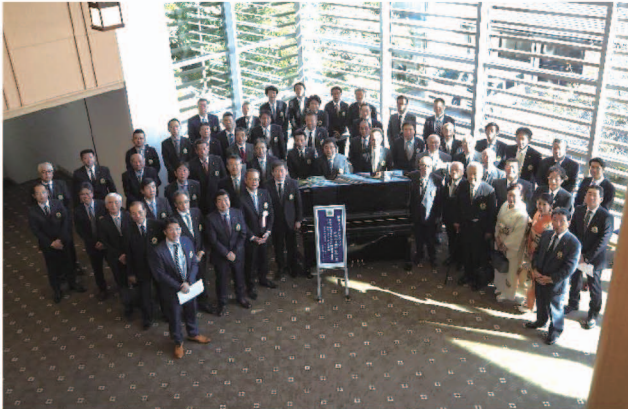
継続事業として開始し本年度が24回目、41チーム・136名に参加して頂きました。



臓器提供推進

当クラブにて会員全員で献眼登録をしました。

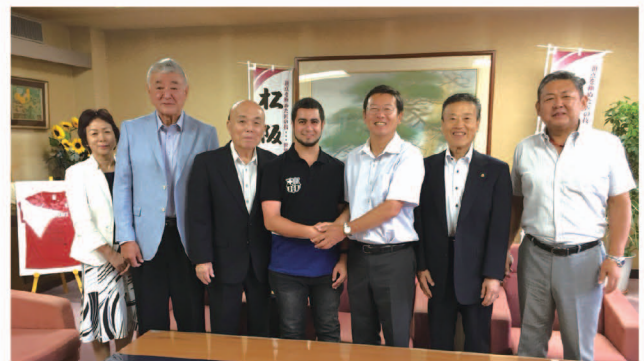
第4R第2Z 伊勢ライオンズクラブ



新市立伊勢総合病院への自動演奏機能付アコースティックピアノ寄贈

メインホールに自動演奏ピアノ（500曲）を寄贈し、来院者・患者にBGMとして、またLC寄付コンサートとしてピアノのライブコンサートを開催し、音楽を楽しんで頂きつつLCの奉仕活動も広く理解していただく。

第4R第2Z 松阪ライオンズクラブ



バイタリ！松阪人ショー2019～マツザカン・ラブソディ

様々なハンデに負けず表現しようとする意欲ある人々とそれをサポートする人たちによる共同チャリティアートエンターテイメントを実施。今年で15回目の節目を迎えました。

夏季YCE生受け入れ

漫画で日本語を勉強してきたようで、簡単な会話が出来たのでクラブメンバーともすぐに打ち解けられました。お肉が大好きなイスラエルからのYCE生で松阪肉を堪能していました。

第4R第2Z 鳥羽ライオンズクラブ



鳥羽駅前時計塔周辺 清掃・除草作業

2018年10月25日（木）早朝、鳥羽駅前の時計塔周辺の清掃と除草作業を行いました。「ライオンズ奉仕デー」にちなんで、10月に清掃活動を実施致しました。



第38回鳥羽LC旗争奪少年少女球技大会

2018年11月3日(土)及び11日(日)、12月9日(日)に市内4会場において、38回目となる球技大会を開催。スポーツ少年団野球8チーム、バレーボール20チーム両競技合わせて350名余が参加し、熱戦を繰り広げました。

第4R第2Z 熊野ライオンズクラブ



【クマノザクラ】山崎公園記念植樹

100年ぶりに発見された桜の新種【クマノザクラ】を新たな地域資源として保存・PRしていく目的で、熊野市内にあるスポーツ運動施設が多く併設された山崎運動公園に、専門家による指導の下、植樹を行いました。



薬物乱用防止教室開催

今年度は小学校1校、中学校4校、定時制高校1校と計6校で薬物乱用防止教室を開催しました。パワーポイントを使って薬物の種類、副作用などの説明をしてDVD、薬物標本を見せ、子どもたちにより身近に薬物の怖さを知ってもらうことができました。

第4R第2Z 志摩ライオンズクラブ



会員増強（志摩観光ホテル）

入会式 11名が入会
以前より声を掛けていたJ Cの卒業生をはじめ、会長のネットワークを駆使しながら他の会員の協力も得て、多数の入会にこぎ着けた。その後も4名の入会があり、今後50名を目標にさらに努力を致します。



第3回志摩LC杯少年サッカー大会

参加 志摩市内外から10チーム
(U12 6チーム、U10 4チーム)
選手、指導者、保護者 約200名
時々雨の降る日ではありましたが、子供たちは元気に一生懸命ボールを追いかけ、熱戦を繰り広げていました。

第4R第2Z 松阪中央ライオンズクラブ



交通安全啓発運動

三重県交通安全協会の定める「交通安全の日」に合わせ、交通安全啓発運動を行った。通勤時間帯に「安全運転」「シートベルト着用」などのメッセージボードを掲げた。また、同時に歩道のごみ拾いも行った。



平成30年度第33回松阪市小学校サッカー大会

今年33回目となる松阪市小学校サッカー大会を松阪市総合運動公園にて開催。
26チームに参加いただき、熱戦が繰り広げられました。優勝～3位までのチームには表彰状とトロフィー、また全ての参加チームにサッカーボールを贈りました。

第4R第2Z 神都ライオンズクラブ



薬物防止推進活動

伊勢市立五十鈴中学校で薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ」教室。薬物乱用防止教室を8回開催し、私達が制作したDVDの鑑賞と皇學館大学生の演劇部にも協力してもらい、子供達の目の前でよりわかりやすく薬物の危険や怖さを伝えてもらいました。



「献血推進活動」 献血例会

献血運動を広く市民に知ってもらい協力してもらえよう活動しました。当日は献血を終えられた方へのおもてなしとして当地ならではのジャムを振る舞うなど工夫を行いました。

第4R第2Z 奥伊勢ライオンズクラブ



第14回奥伊勢地区小中学生バレーボール大会

2018年12月スポーツ交流による青少年の健全な育成と子供たちの思いで作りの場を提供することを目的に第14回奥伊勢地区小中学生バレーボール大会が大宮中学校の体育館で開催され、各6チーム200名の参加があり初冬の寒い中で熱戦がくりひろげられました。



愛の献血

2019年5月大宮町と大台町で愛の献血が実施され献血希望者に卵1パックを提供した。献血者は73人で採血量は29200mlでした。

第4R第2Z 松阪花しょうぶライオンズクラブ



ライオンズクエスト公募型ワークショップ

松阪花しょうぶLC・松阪LC合同のもと、松阪市教育委員会との共催により、小学校・中学校の先生方を対象に受講頂き、思春期のライフスキル教育によって子供達がライフスキルを身につけ成長される事を願って開催致しました。



2R・1Z

高山ライオンズクラブ

結成60周年記念事業

2018年10月28日(日)



結成60周年記念大会は、松波ガバナーをはじめ多くのご来賓、姉妹クラブ、ブラザークラブ、高山LC OBの皆様にご臨席いただき開催することができました。式典では、チャーターメンバー、永年在籍表彰にて永年ご尽力いただいた先輩へ感謝状を贈呈させていただきました。また、千賀ノ浦親方を講師としてお招きし記念講演会を開催し、祝賀会では会員全員での余興と和やかで盛大な大会となりました。

記念事業として、高山市の社会福祉法人飛騨慈光会高山山ゆり園へ軽トラック1台を寄贈しました。施設利用者の方々が農園等にて作業される際に活用してくださるそうです。また、高山市、飛騨市の地域防犯パトロール隊の活動用青色防犯パトロール車に設置するドライブレコーダー及び合図灯一式(4台分)を公益財団法人岐阜県防犯協会へ寄贈しました。

今後も、ライオンズの奉仕の実践を通じて少しでも地域社会のお役に立つ活動を続けていきたいと思っています。

4R・2Z

伊勢ライオンズクラブ

結成60周年記念事業

2018年11月11日(日)



「結成60周年～さらなる未来に向かって」

白菊咲き誇る快晴の下、伊勢ライオンズクラブ結成60周年記念式典を神宮会館にて挙行いたしました。三ツ矢憲生衆議院議員、鈴木英敬三重県知事、鈴木健一伊勢市長をはじめ関係団体の皆様を御来賓にお迎えし、また334B地区4R2Z・ZCはじめリジョン各委員等ライオンズクラブ関係にも多数お越しいただき、厳粛な雰囲気の中で粛々と執り行われました。来賓の皆様からお祝いのお言葉を拝受し、次いで当クラブからスポンサークラブ京都LC、姉妹提携クラブ名古屋熱田LCに感謝の意を込めて感謝状の授与をさせていただきました後、この10年間に当クラブに最も功労のあった会員として堀崎萱二会員の表彰も行いました。

1959年結成の年に伊勢湾台風の災害支援活動をはじめのアクティビティとし、今日まで途切れることなく灯し続けた尊い奉仕の精神に接し、改めて今日の基礎を築かれた先輩諸兄への敬服の念を心に抱くうちに記念式典は幕を閉じました。

1R・4Z 池田・神戸ライオンズクラブ 結成50周年記念事業 2018年11月25日(日)



我がクラブは本年度結成50周年を迎えることができました。これもひとえにライオンズクラブの皆様、地域の皆様のおかげと心より感謝申し上げます。

式典は、11月25日大垣フォーラムホテルにて、松波英寿地区ガバナーをはじめ多数の関係者の方々にご出席いただき、盛大に開催することができました。

参加の皆様やクラブ会員の思い出に残る式典にしたいと、記念講演として、元宮崎県知事・タレントの東国原英夫氏に「失敗に学ぶ処世術」と題してご講演をいただきました。ご自身の体験を踏まえた楽しいお話に笑いが絶えない楽しい講演となりました。

記念事業1つ目として池田・神戸LCの結成30・35・40周年記念事業として公演を開催した小椋佳『歌談の会』を9月22日池田町中央公民館で行いました。この公演の事前打ち合わせや当日の会場準備・入場の整理などすべてをクラブメンバーで行いました。当日は約1000名のご入場をいただき、たいへん好評をいただきました。

また、記念事業2つ目としては、デジタルサイネージ（電子看板）を池田町池田温泉・神戸町介護養護施設ばらの里の2か所に各1台寄贈いたしました。こちらのサイネージには町で使いやすいように工夫されたオリジナルのシステムが搭載されており、メンテナンス5年分も含んでの寄贈といたしました。末永く各町で活用いただけたと思います。



3R・1Z 桑名ライオンズクラブ 結成60周年記念事業 2018年11月25日(日)



・60周年記念事業として桑名市NTN運動公園へ電波時計を寄贈

・九華公園内のライオンズ広場(結成10周年に寄贈)の清掃を、例会において組み込んで自然環境を守る為、広場の整備を行いました。

・桑名市地域へのボランティア活動、クラブ活動のPRとして中日新聞社、くわな新聞社2社への広告を掲載

・桑名市無形文化財折鶴、伊勢湾台風災害展など桑名市の歴史、文化保存に協力



1R・1Z

岐阜北ライオンズクラブ 結成40周年記念事業

2018年11月25日(日)



我がクラブは、美濃ライオンズクラブの
スポンサーにより、1978年（昭和53
年）11月27日に結成され、今期で40
年目を迎えることが出来ました。

記念式典には、岐阜市長、山梨市長、ス
ポンサークラブの美濃ライオンズクラブ役
員の皆様、更に台湾から姉妹提携クラブの
台北市獅子會の皆様のご臨席を賜り、執り
行うことができました。

記念事業として「子どもたちの健全育
成」に資することを目的として、山梨市内
伊自良・高富・美山3中学校に15万円ず
つの寄付、岐阜市の日本児童育成園様に子
どもたちの送迎車・日産セレナ、「劇団風
の子」の公演を寄贈致しました。また、
3ヶ年計画にて、山梨市の舟伏山整備事業
を行いました。

中でも日本児童育成園へ寄贈した送迎用
車輛は、児童はもとより運営スタッフ、地
域の方々からも大変喜ばれ重宝していると
のお言葉をいただきました。



1R・2Z

大垣城ライオンズクラブ 結成20周年記念事業

2019年1月22日(火)



平成最後の年に20周年を迎えました。1月2
2日には、来賓の小川敏大垣市長様、カバナーは
じめたくさんのクラブ同胞の方に臨席いただき、
盛大に式典を開催することができました。記念事
業として、我がクラブにゆかりのある大垣城大垣
公園内に、『あずまや』を寄贈しました。市民の
皆さんに愛される施設であってほしいと願いを込
めました。また宇都宮ライオンズクラブ様と友好
クラブを締結したのもこれからの我がクラブの新
しい道と思っています。今回の式典・事業をもっ
て、ライオンズクラブの発展そして25周年に繋
げる我がクラブの決意と致します。



1R・2Z 大垣水都ライオンズクラブ 結成35周年記念事業 2019年2月16日(土)



1983年11月に、大垣水都ライオンズクラブは結成され、今期栄えある35周年を迎える事ができました。

記念式典には、大垣市長、輪之内町長並びにキャビネット役員の皆様、ブラザークラブの皆様にご臨席を賜り盛会に執り行う事ができました。未来ある子供達の為に記念事業として、日本フェンシング協会会長、国際フェンシング連盟副会長の太田雄貴様を招き、フェンシング講座&トークショーを開催しました。これからも、青少年健全育成事業を柱に地域の皆様に必要とされ、喜ばれる事業を展開して行きます。



1R・3Z 岐阜羽島セントラルライオンズクラブ 結成25周年記念事業 2019年2月19日(火)



鶉小学校は岐阜市の中でもマンモス学校で、事業も多いと聞いております。

2017年、鶉小学校PTAは、家庭、地域、学校が一体となってPTA活動に取り組み、地域社会に貢献した功績により、優良PTA文部科学大臣賞を受賞されました。

2015年からは自治会や消防団なども巻き込んだ地域ぐるみの防災訓練「防災鶉オッチ」を開催している学校で、テントが古くなったと聞き、25周年記念事業の一環としてテント2張りを寄贈致しました。



2R・3Z

土岐織部ライオンズクラブ 結成25周年記念事業

2019年3月10日(日)



土岐織部ライオンズクラブは、結成25周年記念事業として結成3年目より進めてきた「桜ともみじの街道」の整備を更に拡大する為に高さ約5メートルの仙台八重桜を4本、地元の人達の憩いの場になる様にと植樹しました。また結成10周年にカンボジアのトルロカコツ地区に小学校を建設した後、毎年備品の補充や設備修理、飲み水支援等を行って来ました。今年度も学用品と縄跳び、食糧を持って訪問し、子供達と触れ合ってきました。

東濃特別支援学校や消防署への災害支援車寄贈など周年記念事業に関わってきた事業が殆どでしたが、地域の子供達に「土岐市の魅力」を知って欲しいという思いで、新たに市内の小学校7校3年生を対象に地場産業や観光地などを伝える「土岐市魅力出前教室」を開催し、会員が講師となって1時間の授業を受持ち子供達と向き合いました。この事業は次年度にも引き継がれていきます。1993年11月43名でスタートしたクラブですが、3月の記念式典ではチャーターメンバー18名に記念品を贈り、25年間の労に感謝しました。現在会員数は65名になり新しい力が加わり新たな事業の模索も進んでいくのではと楽しみにしています。

1R・2Z

養老ライオンズクラブ 結成55周年記念事業

2019年3月10日(日)



養老ライオンズクラブは、結成当初から青少年健全育成を柱に活動を行っております。55周年の記念事業として、海津・養老、2校の中学生372名に、物語をライブで聞く企画、豊かな心をはぐくむ秋元紀子の透明な声と音楽で織りなす「一人語り」の世界に浸ってもらう事業を学校で行いました。また町民会館で、朗読劇を実施。

「薩摩義士」宝暦4年(1754年)幕命により総奉行平田靱負以下薩摩義士約千名による、木曾、長良、揖斐三川の一大治水工事が始まるとき、輪中の子与吉は、故郷を離れ慣れぬ土木工事に苦悩する薩摩藩士の交流の中でたくましく成長していく物語に、子供と地域の大人達250名に大きな感動を与えた事業の実施。また265年前治水工事で船で移動したであろう揖斐川14キロを偲んで、子供たちに「川下り」の経験を、漁業組合、地元住民の参加を得て実施しました。他にも海津市の月見の森に、ソーラー照明4基を寄贈し、養老鉄道の養老駅前に案内板を設置しました。

2R・3Z

瑞浪桔梗ライオンズクラブ

結成25周年記念事業

2019年3月13日(水)



市長様はじめブラザークラブの会長をお迎えし、3月13日（水）結成25周年式典例会を無事終了することが出来ました。ありがとうございました。

25周年記念事業として、瑞浪市消防本部へ心肺蘇生救急救命講習人体キット3体を寄贈しました。また、全国骨髓バンク推進連絡協議会へ寄付させて頂きました。

結成以来、骨髓バンク登録事業をクラブの柱として進めてきました。

これからも地域奉仕や一人でも多くの命の手助けとなる活動を目的としたいと思います。



1R・1Z

関ライオンズクラブ

結成60周年記念事業

2019年3月16日(土)



関ライオンズクラブは2019年3月16日に結成60周年を迎えました。

記念事業として3年前より計画した「ラオスに学舎を寄贈しよう&特使派遣プロジェクト」を行いました。対象はラオスカムクート郡在住の子供達1200人と関市在住の親子4組。

ラオスカムクート郡における勉学の環境改善に寄与する事業にLCIFより協力頂いたお金と関LCの資金でラオスに学舎、寄宿舎の建材を提供し、現地の人たちの手で建設してもらいました。そのラオスへ2019年1月には関市の子ども達4人を特使として派遣し、交流する事で気付きを得てもらいました。派遣の際には関刃ものまつりで集めた学用品を寄贈しました。学舎修繕と寄宿舎建設にラオスカムクート郡の人たちが本当に感謝してくれる事を実感しました。また、子ども達の交流では、帰国後も手紙のやりとりなどの新たな展開が生まれています。2019年2月にはラオスでの寄贈式に関LC会員12名が参加しました。

2019年3月16日の記念祝賀会では、関市長や関市内の他団体を迎え、記念事業の報告をしな60周年の節目を祝う事ができました。



3R・2Z

鈴鹿ライオンズクラブ

結成55周年記念事業

2019年3月17日(日)



結成55周年を迎えた私ども鈴鹿ライオンズクラブは3つの記念事業を行いました。

まず、チャリティゴルフ大会では114名の方にご参加を頂き、清々しく晴れ渡った好天のもと盛大に開催することができました。チャリティの趣旨にご賛同頂いた皆様からの御浄財は30万円となり、記念式典に於いて公益社団法人日本骨髄バンク理事長小寺様に直接お渡しいたしました。

2月11日には結成記念演奏会を開催いたしました。未来を担う子どもたちに音楽を生涯の友と感じて欲しいという趣旨に賛同して、世界的なトランペット奏者エリックミヤシロ氏にゲストとして参加頂きました。市内中学校全校の吹奏楽部に出演頂き、ご来場者数は1100名を越え、出演頂いた子どもたちはもちろん、ご来場頂いた皆様方にも心に残る演奏会が開催できたと自負しております。

3つ目は、市内中学校吹奏楽部に楽器や備品の贈呈をいたしました。

記念式典は3月17日に開催し、たくさんの皆様と共に結成55周年を祝うことができましたことに心より感謝いたします。

2R・4Z

中津川ライオンズクラブ

結成55周年記念事業

2019年4月3日(水)



中津川ライオンズクラブは、4月3日に「結成55周年記念式典」を開催させて頂きました。

55周年は簡略化する事も考えましたが、5年間のアクティビティの報告も兼ね開催させて頂きました。

記念事業は、中津川市の全小学校へ「英語学習教材」30セットを、中津川警察署へ「40インチ液晶テレビ」を寄贈致しました。

記念式典には中津川市長はじめご来賓各位のご臨席を賜り、盛会のうちに会長のゴングで閉会となり、続く祝宴のオープニング・セレモニーは、中津川市観光大使で新日本フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ奏者の吉鶴洋一さん・ゆかりさんご夫婦の演奏で始まり、懇談中もBGMで素敵な時間を共有できました。

祝宴では、55周年は道半ばであり今後60周年、100周年に向けて、良きアクティビティを目指そうとのライオンズ・ローアで閉宴しました。翌日の記念チャリティーゴルフ大会では皆様からのご協力により、社会福祉法人飛翔の里へ8万円の寄付をさせて頂く事が出来ました。

これからも皆様方にはご指導、ご鞭撻を衷心よりお願い致しまして報告とさせていただきます。

4R・1Z

伊賀上野ライオンズクラブ

創立55周年記念事業

2019年4月7日(日)



伊賀上野ライオンズクラブは、本年創立55周年を迎えました。記念事業として、伊賀市新庁舎に時計と白鳳高校駅伝全国大会出場懸垂幕を寄贈しました。また、青少年育成事業として伊賀地域の中学生・高校生吹奏楽部の生徒に対して、オーケストラメンバー20名による指導講習及び合同演奏会を実施しました。また、8歳以下の児童を対象にしたサッカー大会を実施しました。

記念式典は4月7日(日)上野フレックスホテルにて151名登録で行いました。また記念チャリティゴルフ大会を4月3日(水)メナードカントリークラブ青山コースにて122名参加で実施しました。



3R・1Z

菰野ライオンズクラブ

結成55周年記念事業

2019年4月12日(金)



福祉チャリティコンサート～音楽の集い～ 2018年12月9日

地元で活動されている学校・団体による吹奏楽演奏会主催。オープニングにライオンズクラブ国際協会のPRビデオ、菰野LCの活動紹介をDVDにまとめて上映。フィナーレは総勢170名の奏者がステージや会場いっぱいに演奏した「宝島」は圧巻でした。また会場にて中古眼鏡の回収とチャリティ募金を行い、集まった眼鏡は眼鏡リサイクルセンターへ送付、募金は菰野町社会福祉協議会等へ寄付。

菰野ライオンズクラブサービス 2019年4月12日

結成55周年を記念し55万円の予算を設け、菰野町及び近隣市町で奉仕精神の下、地域貢献したい思いを持って活動されている8団体に対し助成事業を行いました。

健康増進・糖尿病撲滅チャリティゴルフコンペ 2019年4月12日

健康増進、糖尿病撲滅を目的に受付で健康診断(血圧・血中酸素濃度・身長・体重測定)を行いました。

健康優良者の表彰と、集まったチャリティ募金172,525円に足して、青少年健全育成並びに糖尿病研究や治療に役立てていただく為、菰野町・菰野厚生病院・三重大学医学部付属病院へ各10万円ずつを寄附しました。



4R・1Z

津西ライオンズクラブ 結成25周年記念事業

2019年4月14日(日)



津西ライオンズクラブは今年度25周年を迎え、CN25周年記念式典を津センターパレスホールにて開催致しました。

25代会長のスローガン「Back to basics」をもとに、創設時の熱い気持ちに立ち返り環境保全として継続事業であるはぜ釣り大会を開催し、岩田川周辺の清掃活動も行い、環境意識を高めて頂きながら釣りを楽しました。

ふるさと奉仕として津市民の憩いの場所となっております中勢グリーンパークに「ひとつばたご（なんじゃもんじゃ）」の木を植樹し津市に寄贈させて頂きました。

青少年健全育成として、津市内全域の新小学一年生全員（2,300名余り）に登下校の安全を願って一部透明の黄色い傘を贈呈致しました。

CN25周年記念チャリティゴルフ大会を開催し、4R1Zのゾーン内各クラブの皆様にご協力頂き贈呈資金を造成し、津市内の環境問題に取り組まれている団体や体に障害も持った方を支援されている団体、小児糖尿病と闘う子供達を支援されている団体等に活動支援金を贈呈致しました。





代議員総会



キャビネット役員



国歌・ライオンズクラブの歌 斉唱



松波英寿ガバナー 挨拶



松波英一名誉顧問 代議員投票



川田基弘幹事 挨拶



高田良彦会計 会計報告



代議員投票



物故者への黙祷



第65回地区年次大会（壇上遠景）



松波英寿ガバナー入場



松波英寿ガバナー挨拶



ライオンズローアー声



能津道明ガバナーエレクト挨拶



橋本大二郎氏講演



柴橋正直岐阜市長より感謝状の受与



奨学金事業



(公財) 岐阜県 ジン・アイバンク協会へ



(公財) 三重県 角膜・腎臓バンク協会へ



柴橋正直岐阜市長へ記念事業目録贈呈



LCIFキャンペーン100チャリティゴルフコンペ (寄付金)



記念植樹 (岐阜市役所新庁舎)

奨学金事業	10,290,600円
記念植樹 (岐阜市役所新庁舎)	1,800,000円
(公財) 岐阜県 ジン・アイバンク協会へ	100,000円
(公財) 三重県 角膜・腎臓バンク協会へ	100,000円
LCIFキャンペーン100チャリティゴルフコンペ寄付金	400,000円

合計 12,690,600円



松波英寿ガバナー
川田基弘幹事
玄関にてお迎え



岐阜関カントリー倶楽部 東コース1番



永久シード森口祐子プロの講演



優勝者トロフィー



福村善光大会委員長によるローア一声



松波英寿ガバナー
森口祐子プロ
質疑応答



三役セミナー報告

次期キャビネットの三役セミナーが、2019年5月22日（水）、都ホテル四日市において行われました。
334-B地区の各クラブの会長・幹事・会計が集まり、三役の心得などを名誉顧問ライオンなどから指導いただきました。



ライオンズクラブ国際協会334-B地区 in 四日市

【開催日】	2019年5月22日(水)
【開催場所】	四日市都ホテル
【会議時間】	13時00分～ 伊勢の間 4F
【分科会】	13時50分～ 伊勢(松)の間 4F
次期会長セミナー	伊勢(松)の間 4F
次期幹事・事務局員セミナー	鈴鹿の間 3F
次期会計セミナー	ラ・メール 16F
次期地区役員研修会	朝明の間 3F



第65回複合地区年次大会報告

ライオンズクラブ国際協会334複合地区第65回年次大会が、2019年5月26日（日）、オーバード・ホール、オックスカナルパークホテル富山において、多数の出席者のもと、開催されました。



第65回 複合年次大会 in 富山

【開催日】	2019年5月26日(日)
【開催場所】	オーバードホール・オックスカナルパークホテル富山
【大会式典】	13時00分～ オーバードホール
【晩餐会】	16時00分～ オックスカナルパークホテル富山

青少年健全育成委員会(LQ・薬物乱用防止)



委員長 L.藤田 宜良 (岐阜南LC)

ライオンズの活動の中で、特にライオンズクエストについて一番内容を理解されてないことが問題となることだと思っていました。

委員会の運営に当たり、特に地区企画・運営委員長兼副幹事L.遠藤昌克 L.地区青少年健全育成副委員長L.井田和男 L.藤井利也と、リジョン・ゾーン委員様のご協力のおかげで、委員長の重責を全う出来た事は感謝にたえません。

以下にこの一年間の活動報告を申し上げます。

◎ライオンズクエストについて

昨年の四月にライオンズクエストワークショップ実施について、問題点を直接JIYDから説明を聞く会議を開催しました。一番の問題点は、ワークショップの費用が高すぎるのではないかでした。特にテキスト代です。この件について、JIYDから一考すると返事があり、今年になってテキストを本からCDにして費用を安くするとの返答がありました。ただいくら安く成るかは返答が現時点ではありません。

本年度のライオンズクエストのワークショップは公募型5回、校内型1回開催することが出来ました。クラブごとの温度差が有り難しい事と考えます。

◎薬物乱用防止について

本年度も認定講師養成講座に三重県と岐阜県の二会場で開催し、200名の講師を認定させていただきました。認定講師の皆様には、今後の青少年健全育成のため益々のご活躍されることを期待します。各クラブにおいては、薬物乱用防止教室(ダメ・ゼッタイ教室)を小学校・中学校を中心に多数開催されています。複合委員会で、今後一番興味を持つ年頃の高校生・大学生・専門学校生を対象を広げてはと申し送りがありました。

最後に、本年度委員会の委員の皆様には改めて感謝お礼申し上げます。

YCE委員会



委員長 L.奥村 保雅 (岐阜長良川LC)

半世紀の永きに渡る継続事業であるYCE事業の委員長を仰せつかり、その任期中、YCE事業に携わった皆様のご理解・ご協力のもと無事遂行できたことは誠に感謝の意に堪えません。

YCE事業は、国際的視野のもと青少年交換プログラムを通じて得た経験を直接・間接に他の者に広めることによって、国際理解、親善、友好、協調を促進し、将来日本のみならず世界に貢献できる青少年育成事業であります。

- (1)派遣生には、「日本の親善大使である」との自覚を持って立ち振舞うこと、物見遊山でなく「目的は何か」をしっかりと考えて行動してもらう。
- (2)来日生には、「おもてなし」の心を持ちつつ家族同様の生活をして、日本の文化・伝統を感じてもらう。
- (3)YCEOB生には、毎月の定例会、派遣生との情報交換・来日生受入ホストファミリーサポート・例会訪問・ユースキャンプへの参加等様々な活動を、自分自身が会得した体験を通じて具現化させる。
- (4)YCE委員会は、派遣生・来日生・YCEOB生に親身になって寄り添ってあげ不平・不満等問題を取り除いてやる。

これらの考えのもと、YCE活動をしてまいりましたが、派遣生の減少、受入ホストファミリーの高齢化、YCEOB会の活性化等解決すべき問題は多少なりとも残っております。今後もスムーズなYCE活動ができる仕組みを構築する必要があると感じました。

最後にYCE事業の益々の発展を祈念しております。ありがとうございました。

臓器ドネーション推進・福祉委員会



委員長 L.長谷川 正（岐阜南LC）

ライオンズクラブ国際協会334-B地区臓器ドネーション推進・福祉委員長及び334複合地区委員としての大役を松波英寿ガバナーの下、拝命いたしました。従来の四献運動に於きましては、引き続き啓蒙活動を推進して参りました。

岐阜南ライオンズクラブに於きましては献血活動をまる33年目にして、10万人の献血者を迎えることができました。2019年5月19日地区年次大会の会場へ献血会場の担当者から達成したとの連絡が入り、ガバナーの大会挨拶の中で報告ができました。

今年度より新しい法律により、様々な臓器の提供が可能になってきております。しかしながら、これらのドネーションは年齢制限のある臓器も多く、また移植に差し障りのあるものであったりすることもあります。

今年度の出発点として4回のキャビネット会議に於いて、移植に差し障りない健全な臓器を維持する為には糖尿病の予防、生活習慣の改善を促して、多くの臓器への合併症を防ぎたく、この一点に集中して会議を進めて参りました。糖尿病に関しては、次年度の委員長及び各委員の方々に、さらに掘り進めて頂きたく、望んで止みません。

この一年間、皆様大変お世話になりありがとうございました。

GST・LCIF委員長



委員長 L.高間 敏宏（岐阜南LC）

2018～2019年度キャビネットで地区GST地区LCIF委員長を拝命し、身の引き締まる思いでありました。

年度も終わりが近づいてまいりましたが、地区GST委員長として、日本レベルで掲げる

- ①糖尿病
- ②ライフジャケット寄贈
- ③子どもの貧困・小児がん
- ④スペシャルオリンピックスの支援など

ライオンズマンにとって奉仕に関する司令塔でクラブごとに特徴をだし活動してまいりました。

LCIF委員長としての活動は、334-B地区全体にガバナー方針に基づき原点に立ち返り、活動し、己の資質を高め、クラブを成長させ人類の幸福に貢献し、最強のライオン、最高のクラブなるクラブ会員一人一人がこの機会にふれ、寄付行為（ドネーション）\$1,000で世界の貧困の子どもたちに手をさしのべた喜びをわかち合いました。

ライオンズクラブの皆様に感謝いたします。

F W T 委員会



委員長 L.平松 芳郎（羽島LC）

FWT委員長という役職を受け、FWT委員会はどんな活動をすればよいのか？十分な知識が無いまま9月に開催された「334複合地区FWT・家族及び女性セミナー」に参加しました。そこで、長澤千鶴子FWT日本エリアリーダーから、FWTの活動として「クラブ支部作り」「ヘアードネーション」の話を聞きました。334-B地区では、実績がゼロということでした。

2019年3月12日、FWT委員会として「FWTティーミーティング」を開催したところ70名を超える会員に出席頂きました。

講師：長澤千鶴子FWT日本エリアリーダー

木村峰子334複合地区FWTコーディネーター

2018-2019年度4つの活動目標

- ・すぐれた奉仕を通して行う会員増強（奉仕活動参加促進）
- ・家族と共に奉仕の拡大（家族会員増強）
- ・4人に1人は女性会員／4年に一度は女性がバナー誕生
（女性会委員の確立、女性リーダーの育成）
- ・支部クラブ結成目標 クラブが1つの支部作り（会員維持）

次年度もFWT活動にご協力をお願い申し上げます。

一年間チームのFWTコーディネーター、副コーディネーターの協力に感謝申し上げます。

G L T 委員会



委員長 L.水田 誠（岐阜西LC）

本年度GLT委員長を拝命しGLT委員会の役割が良く解らず、先輩諸氏にお伺いご指導を得て、「GLT委員会は会員のレベルアップを図り、これからのリーダーシップをとれる会員の育成し、結果として会員のドロップ防止を目指していく事」と理解しました。

委員会として、各クラブが新会員に対しての取り組み方や入会後のフォローの仕方などの動向調査アンケートを行い、その結果、クラブや地域によって大きな差があることがあることが判り、各クラブにおいては、その違いを認識し、其々のクラブの個性を出していただける様な姿が好ましいと感じました。

また、会員の皆様が自クラブ活動以外に、国際協会の活動を少しでも知っていただき、ご自分がその一員でもあることを理解し、活動に協力できることを解っていただく事が、会員のライオンズに対する愛着や自己のレベルアップに繋がり、結果としてドロップ防止に繋がるのではないかと、世界のライオンズ活動をDVDにまとめ配布させていただきました。

DVDは今年度に限らず機会あるごとにクラブ内でご活用ください。会員の皆様のご期待に添えることが出来たかどうか分かりませんが、一年間多大なるご支援ご協力いただき有難うございました。

GMT 委員長



委員長 L.黒田 隆（岐阜伊奈波LC）

GMT委員長に任命され、松波ガバナーの基本方針のもと今年度私に与えられた目標は、期首4,387名の会員に対し264名の会員増強（106%）でした。

GLT委員長・FWT委員長にお諮りし、クラブ・ゾーン・リジョンごとに目標数値と責任者を明確にすることによりスタートいたしました。

ZC会議・CB会議・GMTセミナーを通じて目標への理解と協力をお願いし、その都度経過実績を発表することにより、少しずつ結果が出るようになりました。

またその間、「GMT・GLTセミナー」・「若手メンバーリーダーシップ研修会」・「FWTティーミーティング」を開催し、エリアリーダー・複合地区コーディネーター・地区コーディネーターの諸先輩のご指導の下ワークショップを行い、会員増強の大きな要因になりました。

5月末の実績で151名の会員増（103.4%）と目標数値には届くことが出来ませんでしたが、全国35の準地区の中で1位という好成績で大変嬉しく思いました。

これはZCの皆さんと各クラブGMTコーディネーターのご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

会員増強はLCIFと並んでライオンズクラブの最も重要な両輪です。

目標達成は叶いませんでしたが、「全国1位」の結果を誇りを胸に、次年度へバトンタッチをしたいと思います。

1年間のご協力、ありがとうございました。

おはらい町



内宮宇治橋前から五十鈴川に沿って続く「おはらい町」は内宮の鳥居前町として発達してきた。伊勢特有の切妻・入母屋・妻入り様式の土産物店や銘菓の老舗、旅館が軒を連ね、神宮道場や祭主職舎などの歴史的建造物もある。

英虞湾



志摩半島南部に位置する一番大きな入海。リアス海岸の特徴をもち、伊勢志摩サミットの会場となった賢島をはじめさまざまな形の島や半島が美しい海岸線をつくる英虞湾です。また、真珠養殖の一大産地でもあります。登茂山や横山といった展望台からの景色は特に美しいものがあります。

御在所岳



鈴鹿山脈の主峰をなす山で、山麓には湯の山温泉があり、世界的規模を誇るロープウェイが山頂に通じすばらしい山岳公園となっています。この山の地質は花崗岩で、ロッククライミングで有名な藤内壁をはじめとする岩場が多く、溪流にはいくつもの滝を持っています。また、江戸時代から「菰野山」として植物の豊富なことで知られ、山麓には日本各地の多種多様な植物が観察される珍しい自然環境を有しています。

六華苑



大正2年に完成した六華苑には、鹿鳴館を設計したイギリス人建築家ジョサイア・コンドルによる4層の塔屋を持つ洋館と、和風建築およびその前庭の池泉回遊式庭園などがあり、明治・大正期を代表する貴重な建造物として国の重要文化財に指定されています。また、庭園は一部を除き国の名勝に指定されています。

丸山千枚田



熊野市の丸山地区には小さな何枚もの水田があり、千枚田と呼ばれます。その景観は素晴らしく、日本一の棚田景観とも言われます。「一枚足りないと思ったら笠の下にかくれていた」といわれる位、小さな田が幾重にもかさなり合っており、その数なんと約1340枚ほど。年間を通し稲作体験など数多くのイベントも開催され、地元の方による保全活動が行われています。

熊野古道・馬越峠



紀北町と尾鷲市の境界にある人気の峠、熊野古道伊勢路の中で随一と言われる石畳が、尾鷲ヒノキの美林の中に続いています。夜泣き地藏などの史跡も多く残っており、これぞ熊野古道という雰囲気を感じられます。峠からは、頂上の絶景が素晴らしい天狗倉山や便石山の山頂へ続く登山コースハイキングコースも有り。峠を下った馬越公園は桜の名所にもなっており、春には大勢の人が訪れる人気スポットです。

おかげ横町



第61回神宮式年遷宮の年、1993年(平成5年)7月16日に、伊勢神宮内宮前町「おはらい町」の中ほどで、お伊勢さんの「おかげ」という感謝の気持を持って開業。約4000坪の敷地内には、江戸から明治期にかけての伊勢路の代表的な建築物が移築・再現され、この地方の魅力が凝縮されております。

鬼ヶ城



隆起と風化と波の浸食によって生じた自然の芸術で、熊野灘に面して延々1Km続く、国の名勝・天然記念物。山頂には、戦国時代の城跡があり、熊野古道・松本峠と連結するハイキングコースが整備されています。鬼の見晴台といわれる展望台からは、熊野灘が一望できます。山頂へ通じるハイキングコースは一面、桜が植えられており、春になると、4種類の桜が次から次へと開花して長期間訪れる観光客の目を楽しませます。

金剛證寺



朝熊山の山頂にある空海ゆかりの古刹で、伊勢神宮の鬼門を守る寺としても有名です。金剛證寺の創建は欽明時代の御代(6世紀後半)、暁台上人によって開かれたと伝えられています。御本尊の「福威智満虚空蔵大菩薩(ふくいちまんこくうざうだいぼさつ)」は、日本三大虚空蔵菩薩の第一位として広大無辺な福德・威徳・智徳の三徳を有する仏様であります。

夫婦岩



四夫婦岩は古来より日の出遙拝所として知られてきました。沖合約700m先には猿田彦大神縁りの興玉神石(霊石)が鎮まり、そこは降臨する神の依り代であり、常世の国から神が寄りつく聖なる処と言われてきました。夫婦岩はこの興玉神石と日の出を遙拝する鳥居とみなされています。男岩は高さ9m、女岩は高さ4mで、夫婦岩を結ぶ大注連縄(おおしめなわ)は1本の長さ35mで男岩に16m、女岩に10m張られていて、その間は9mあります。

四日市コンビナート



昭和30年代に日本で初めて大規模形成された石油化学コンビナートを擁し、産業の街として日本の経済を牽引してきました。発展の過程で大気汚染、工場排水による水質汚染等の公害問題も発生しましたが、市民・事業者・行政の懸命な努力によって大きく改善され、良好な環境を取り戻しました。洗練された機能美を有する強大なコンビナートは、昼間は力強い威容を、夜間は幻想的な輝きをもって人々を魅了します。

湯の山温泉



養老2年(718年)に発見された古湯で、傷ついた鹿が癒していたことから鹿ノ湯ともいわれていた。元禄時代に廃泉を復興して杉屋をはじめ八軒の湯治宿があった。宝永2年(1705)に、その中心地に天台宗の三嶽寺が創建され、大石、蒼滝三本杉などの名所も整えられ、古くから東海や近畿の奥座敷として発展してきた歴史を持つ。

[地区誌]

獅子吼

第2号

2019年8月発行



発行者／地区ガバナー

編集者／MC・地区誌委員長兼副幹事

ライオンズ情報委員長

アラート・MC・地区誌副委員長

I T 委員・ライオンズ情報副委員長

I T 特別委員

L.松波 英寿

L.豊田 英司

L.坪内 弘俊

L.志智 慈朗

L.池田 昌二

L.清水 博

地区MC・I T 委員

1 R MC・I T 委員

L.杉浦 克彦

2 R MC・I T 委員

L.大地 哲也

3 R MC・I T 委員

L.福原 啓

4 R MC・I T 委員

L.野村 秀光